

委22-3-6

宇宙実験用小型ロケット（TR-1A）6号機の打上げに係る安全対策について（案）

平成9年6月25日  
宇宙政策課

	安全評価のための基本指針の項目	安全対策	過去のものと比較
地上安全対策	ロケットの推進薬等の射場における取扱いに係る安全対策	搭載推進薬等 火薬類 固体推進薬           約7030kg 火工品               約 6kg 高圧ガス ヘリウムガス       2.6l アルゴンガス       2l 空気                 0.5l 液化炭酸ガス       2.8l 窒素ガス            40.7l 炭酸ガス            8l	TR-1A5号とほぼ同じ
	静電気対策	とられている	TR-1A5号と同じ
	保護具の着用	着用が義務付けられている	TR-1A5号と同じ
	防護設備の使用等	原則として遠隔操作する	TR-1A5号と同じ
	取扱い施設の夜間巡視等	夜間等には巡回監視を行う	TR-1A5号と同じ
	発火性物品の持込み規制等	規制される	TR-1A5号と同じ
	後処置作業	打上げ整備作業時の安全対策に準じる	TR-1A5号と同じ
	警戒区域の設定		
	整備作業期間	① 竹崎燃焼試験組立室：100m ② 竹崎射点第3組立室：100m ③ 小型ロケットランチャー：100m	TR-1A5号と同じ
	打上げ時	竹崎射点：900m（発射約2時間30分前）	TR-1A5号と同じ
	航空機及び船舶に対する事前通報	水路通報、ノータム等により通報する	TR-1A5号と同じ
	作業の停止等	安全上の措置が講じられている	TR-1A5号と同じ
防災対策	適切な対策がとられている	TR-1A5号と同じ	
飛行安全対策	落下物等に対する安全対策		
	ロケット燃え殻等の落下予想区域	陸地及び外国の周辺海域に影響与えないよう設定されている ロケットモータ            ] 図-1 ペイロード	TR-1A3号とほぼ同じ
	落下予測点軌跡	人口稠密地域から離れて通過するよう飛行経路が設定されている 図-1	TR-1A3号とほぼ同じ

	ミッション終了後宇宙空間における不要な人工物体となるものの発生の抑制	宇宙空間に残るものはない	TR-1A3機と同じ
	飛行中の状態監視、飛行中断等の安全対策		
	飛行中の状態監視	安全確保上必要な範囲で行われる	TR-1A3機と同じ
	飛行中断	必要な場合には飛行が中断される	TR-1A3機と同じ
	電波リンクの確保	飛行安全管制終了まで確保されている	TR-1A3機とほぼ同じ
	警戒区域の設定	竹崎射点：900m（発射2時間30分前）	TR-1A3機と同じ
	航空機及び船舶に対する事前通報	水路通報、ノータム等により通報する	TR-1A3機と同じ
安全管理体制	安全組織及び業務	地上安全、飛行安全の組織が編成される	TR-1A3機と同じ
	安全教育・訓練の実施	実施される	TR-1A3機と同じ
	緊急事態への対応	予め定める手順に従って必要な措置が講じられる	TR-1A3機と同じ
所見	地上安全対策はTR-1A5号機と、また、飛行安全対策及び安全管理体制はTR-1A3号機とほぼ同じであり、所要の安全対策が講じられており、妥当であると考えられる。		

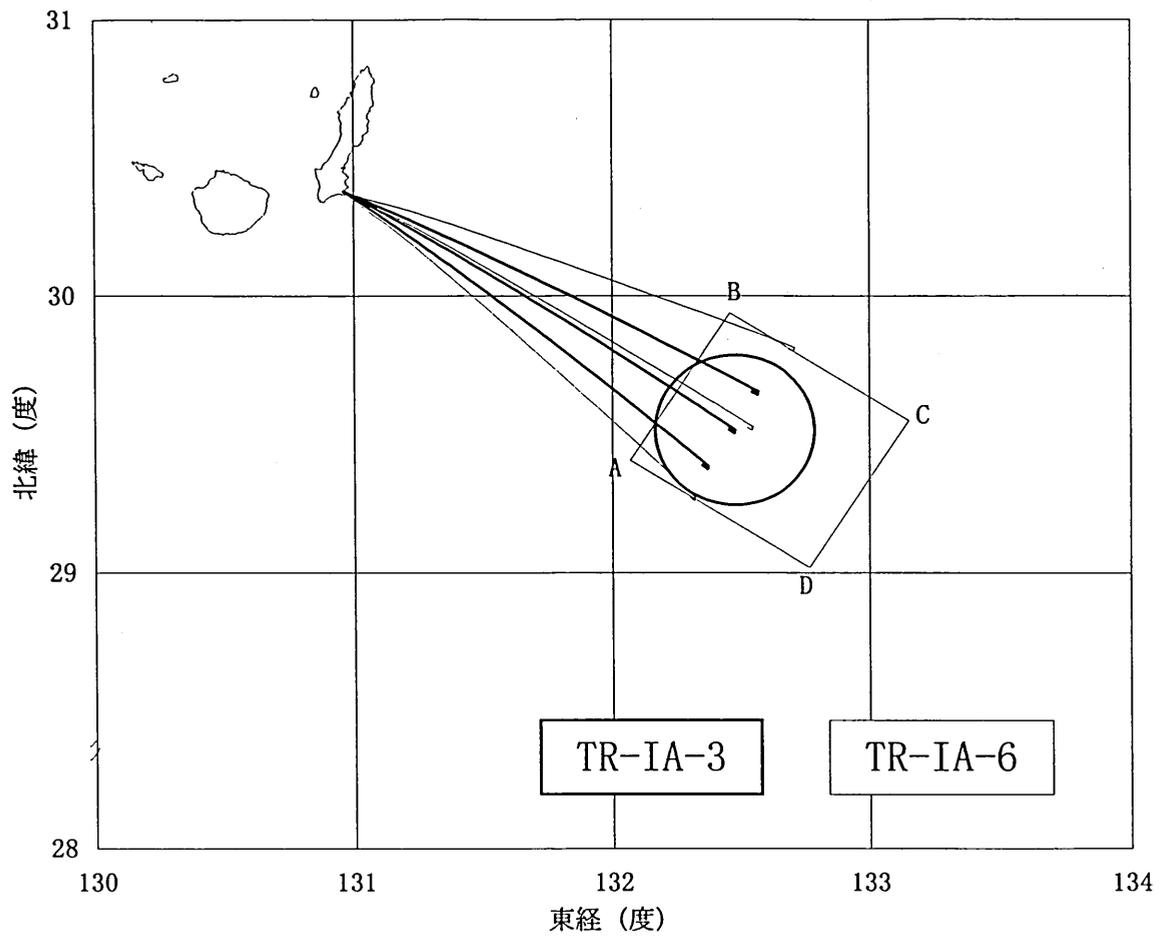


図-1 ロケット燃え殻等の落下予想区域及び落下予測点軌跡  
(3号機と6号機の比較)